

BELCA-JADA共催WEBセミナー

定期報告制度におけるドローン活用の経緯と 赤外線調査に必要な建築の知識

建設業界で増えているドローンを活用した外壁調査

ドローンが使われるようになった経緯と赤外線調査等を行っている方で、外壁調査に必要なタイル等の建築の基礎的な知識を人工音声で解説します

なお、このセミナーは2025年12月2日に開催したセミナー「建築基準法第12条に基づく定期報告制度におけるドローンを活用した赤外線調査」が好評だったことから、本橋講師部分をWEBセミナー化したものとなります。

開催期間：令和8年7月6日～令和9年3月31日

視聴方法：WEBによる配信

受講料： BELCAまたはJADA会員、
(税込) BELCA資格者 2,200円
一般(上記以外) 6,600円

セミナー： 定期報告制度における外壁調査及びドローンによる赤外線調査の経緯 (20分)
内容： 建築仕上診断技術者と赤外線調査に必要な建築知識 (25分)

資料作成：本橋 健司 一般社団法人日本建築ドローン協会 会長

タイルの劣化って
どうやって判断す
るの

ドローンってどれ
くらいの精度なの

そもそも定期報告
制度って何？

公益社団法人ロングライフビル
推進協会

〒106-0013 東京都港区浜松町2-1-13 芝エクセレント
ビル4階
03-5408-9830 (9:15-17:30)
www.belca.or.jp

簡単1分

お申込みは
こちら ▶▶

